

# 宿泊約款

## 【適用範囲】

- 第1条 1 ホテルマロウド筑波（以下当ホテルとします）が宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。
- 2 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

## 【宿泊契約の申し込み】

- 第2条 1 当ホテルに宿泊契約の申し込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。
- (1) 宿泊客の氏名
  - (2) 宿泊日及び到着予定時刻
  - (3) その他当ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルはその申し出がなされた時点で新たな宿泊契約申し込みがあったものとして処理します。

## 【宿泊契約の成立等】

- 第3条 1 宿泊契約は、当ホテルが前条の申し込みを承諾したときに成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明したときは、この限りではありません。
- 2 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間（3日を超えるときは3日間）の基本宿泊料金を限度として当ホテルが定める申し込み金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
- 3 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金を充当し、第6条および第18条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金に次いで賠償金の順序で充当し、残額があれば、第12条の規定による料金の支払いの際に返還します。
- 4 第2項の申込金を同項の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし、申込金の支払い期日を指定するにあたり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限りします。

## 【申込金の支払いを要しないこととする特約】

- 第4条 1 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。
- 2 宿泊契約の申し込みを承諾するにあたり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合、及び当該申込金の支払い期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

## 【宿泊契約締結の拒否】

- 第5条 1 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に同意しないことがあります。
- (1) 宿泊の申し込みが、この約款によらないとき。
  - (2) 満室（員）になり客室の余裕がないとき。
  - (3) 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
  - (4) 宿泊しようとする者が、次のイからハに該当すると認められるとき。
    - イ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という）、同条第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という）、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力
    - ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
    - ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの
  - (5) 宿泊しようとする者が、他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
  - (6) 宿泊しようとする者が、伝染病者であると明らかに認められるとき。
  - (7) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
  - (8) 天災、施設の故障、やむを得ない事由により宿泊させることができないとき。
  - (9) 茨城県旅館業法施行条例第11条の規定する場合に該当するとき。

## 【宿泊客の契約解除権】

- 第6条 1 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができません。
- 2 当ホテルは、宿泊客がその責めに帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合（第3条第2項の規定により、当ホテルが申込金の支払い期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。）は、別表2に掲げるところにより、違約金を申し受けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるにあつて、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払い義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。
- 3 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊日当日の午後8時（予め到着予定時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻）になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

## 【当ホテルの契約解除権】

- 第7条 1 当ホテルは、次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。
- (1) 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき、又は同行為をしたと認められるとき。
  - (2) 宿泊客が次のイからハに該当すると認められるとき。
    - イ 暴力団、暴力団員、暴力団準構成員又は暴力団関係者その他の反社会的勢力。
    - ロ 暴力団又は暴力団員が事業活動を支配する法人その他の団体であるとき
    - ハ 法人でその役員のうちに暴力団員に該当する者があるもの
  - (3) 宿泊客が他の宿泊客に著しい迷惑を及ぼす言動をしたとき。
  - (4) 宿泊客が伝染病者であると明らかに認められるとき。
  - (5) 宿泊に関し暴力的要求行為が行われ、又は合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
  - (6) 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させる事ができないとき。
  - (7) 茨城県旅館業法施行条例第11条の規定する場合に該当するとき。
  - (8) 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項（火災予防上必要なものに限る。）に従わないとき。
- 2 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

## 【宿泊の登録】

- 第8条 1 宿泊客は、宿泊日当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。
- (1) 宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業
  - (2) 外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
  - (3) 出発日及び出発予定時刻
  - (4) その他ホテルが必要と認める事項
- 2 宿泊客が第12条の料金の支払いを、宿泊券、クレジット、カード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、予め前項の登録時にそれを呈示していただきます。

## 【客室の使用時間】

- 第9条 1 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、午後4時から翌朝10時までとします。ただし、連続して宿泊する場合においては、到着日及び出発日を除き、終日使用することができます。
- 2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。
- (1) 超過3時間までは、室料相当額の30%
  - (2) 超過6時間までは、室料相当額の50%
  - (3) 超過6時間以上は、室料相当額の100%

## 【利用規則の遵守】

- 第10条 1 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に設置した利用規則に従っていただきます。

**【営業時間】**

第11条 1 当ホテルの主な施設等の営業時間は次のとおりとし、その他の施設等の詳しい営業時間は備付けパンフレット、各所の掲示、客室内のサービスディレクター等でご案内いたします。

- (1) フロントサービス 24時間
- (2) レストラン
  - a. 朝食 午前 7時00分から午前 9時30分まで
  - b. 昼食 午前 11時30分から午後 2時00分まで
  - c. 夕食 午後 5時00分から午後 10時00分まで
  - d. バー 午後 5時00分から午後 10時00分まで
  - e. ティーラウンジ 午前 10時00分から午後 5時00分まで

2 前項の時間は、必要やむを得ない場合には随時に変更することがあります。その場合には、適当な方法を以ってお知らせします。

**【料金の支払い】**

第12条 1 宿泊客が支払うべき宿泊料等の内訳は、別表1に掲げるところによります。

- 2 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の到着の際又は当ホテルが請求したとき、フロントにおいて行っていただきます。
- 3 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けず。

**【当ホテルの責任】**

第13条 1 当ホテルの宿泊に関する責任は、宿泊客が当ホテルのフロントにおいて宿泊の登録を行ったときに始まり、宿泊客が出発するため客室を空けたときに終わります。

2 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

3 当ホテルは、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

4 お客様がお部屋の鍵を紛失されたことによって万トラブルが生じたとしても、当ホテルは一切責任を負いかねます。

**【契約した客室の提供ができないときの取り扱い】**

第14条 1 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

2 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

**【寄託物等の取り扱い】**

第15条 1 宿泊客がフロントにお預けになった物品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが不可抗力である場合を除き、15万円を限度としてその損害を賠償します。

2 宿泊客が、当ホテルにお持込みになった物品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意、又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、5万円を限度として当ホテルはその損害を賠償します。

**【宿泊客の手荷物又は携帯品の保管】**

第16条 1 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

2 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡するとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め7日間保管し、その後最寄の警察署に届けます。

3 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあつては第15条第1項の規定に、第2項の場合にあつては第15条第2項の規定に準じるものとします。

**【駐車場の責任】**

第17条 1 宿泊客が当ホテルの駐車場をご利用になる場合、車両のキーの寄託の如何にかかわらず、当ホテルは場所をお貸しするものであって、車両の管理責任までも負うものではありません。ただし、駐車場の管理に当たり、当ホテルの故意又は過失によって損害をあたえたときは、その賠償の責めに任じます。

**【宿泊客の責任】**

第18条 1 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

2 当ホテル内からのコンピューター通信のご利用にあたりましては、お客様ご自身の責任にて行うものといたします。コンピューター通信のご利用中にシステム障害その他の理由によりサービスが中断し、その結果利用者がいかなる損害を受けた場合においても、当ホテルは一切の責任を負いません。また、コンピューター通信のご利用にあたり当ホテルが不適切と判断した行為により、当ホテルおよび第三者に損害が生じた場合、その損害を賠償していただきます。

**【支配する言語】**

第19条 1 本約款は、日本語と英語で作成されますが、約款と翻訳文の間に、不一致または相違があるときは、日本語がすべての点について支配するものとします。

**【準拠法】**

第20条 1 本約款に関して生じる一切の紛争については、日本の裁判所において、日本の法令に従い解決されるものとします。

別表 1 宿泊料金の算出方法

		内 訳
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料金	基本宿泊料
	追加料金	その他の利用料金
	税	消費税

備考 税法が改正された場合は、その改正された規定によるものとします。

別表 2 違約金（第6条2項関係）

契約申込人数	契約解除の通知をうけた日	不泊	当日	前日	9日前	20日前
		一般	14名まで	100%	80%	20%
団体	15～99名まで	100%	80%	20%	10%	
	100名以上	100%	100%	80%	20%	10%

# Terms & Conditions for Accommodation Contracts

## (Scope of Application)

### **【Scope of Application】**

**Article 1** 1 Contracts for Accommodation and related agreements to be entered into between Hotel Marroad Tsukuba(“The Hotel”) and the Guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions. And any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations and /or generally accepted practices.

2 In the case when the Hotel has entered into a special contract with the Guest in so far as such special contract does not violate laws and regulations and generally accepted practices, notwithstanding the preceding Paragraph, the special contract shall take precedence over the provisions of these Terms and Conditions.

### **【Application for Accommodation Contracts】**

**Article 2** 1 A Guest who intends to make an application for an Accommodation Contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars.

- (1)Name of the Guest(s)
- (2)Date of accommodation and scheduled time of arrival
- (3)Accommodation Charges(based, in principle on the Basic Accommodation Charges listed in the Attached Table No. 1)
- (4)Other particulars deemed necessary by the Hotel

2 In the case when the Guest requests, during his/her stay, extension of the accommodation beyond the date in subparagraph (2) of the preceding Paragraph, it shall be regarded as an application for a new Accommodation Contract at the time such request is made.

### **【Conclusion for Accommodation Contracts, etc.】**

**Article 3** 1 A contract for Accommodation shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as stipulated in the preceding Article. However, the same shall not apply when it can be proved that the Hotel has not accepted the application.

2 When a Contract for Accommodation has been concluded in accordance with the provisions of the preceding Paragraph, the Guest is requested to pay an accommodation deposit fixed by the Hotel within the limits of Basic Accommodation Charges covering the Guests entire period of stay (3 days when the period of stay exceeds 3days) by the date specified by the Hotel.

3 The deposit shall be first used for the Total Accommodation Charges to be paid by the Guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6 and thirdly for the reparations under Article 18 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of the Accommodation Charges as stated in Article 12.

4 When the Guest has failed to pay the deposit by the date as stipulated in Paragraph 2 the Hotel shall treat the Accommodation Contract as invalid. However the same shall apply only in the case where the Guest is thus informed by the Hotel when the date of payment of the deposit is specified.

### **【Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit】**

**Article 4** In spite of the regulation in the previous article, Clause 1, Hotel may agree to a special contract not to require an application fee after an agreement is established. 2 In the case when the Hotel has not requested the payment of the Deposit as stipulated in Paragraph 2 of the preceding Article and /or has not specified the date of the payment of the deposit at the time the application for an Accommodation Contract has been accepted, it shall be treated as that the Hotel has accepted a special contract prescribed in the preceding Paragraph.

### **【Refusal of Accommodation Contracts】**

**Article 5** The Hotel may not accept the conclusion of an Accommodation Contract under any of the following cases:

- (1)When the application for accommodation does not conform with the provisions of these Terms and Conditions
- (2)When the Hotel, is fully booked and no room is available
- (3)When the Guest seeking accommodation is deemed liable to conduct himself in a manner that will contravene the laws or act against the public order or good morals in regard to his accommodation
- (4)When the Guest seeking accommodation is deemed to be

a. a member or the related person of the gangsters group designated under “Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members” (Act No. 77 of 1991) Article 2 item ii and item xi, or antisocial forces

b. detected as corporation or other groups of which business activities are under control of a crime syndicate or organized crime group

c. a corporate company which its director is proven to be a member of an organized crime syndicate

(5)When the Guest markedly troubles other guest

(6)When the Guest seeking accommodation can be clearly detected as carrying an infectious disease

(7)When the Guest is in danger of doing violence, intimidation, threat, blackmail and coercive or unreasonable demand

(8)When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities, dysfunction of the facilities and/or other unavoidable cases

(9)When a guest or a situation falls under “Ibaraki Hotel Business law Enforcement Regulation” Article 11

### **【Right to Cancel Accommodation Contracts by the Guest】**

**Article 6** 1 The Guest is entitled to cancel the Accommodation Contract by so notifying the Hotel.

2 In the case when the Guest has cancelled the Accommodation Contract in whole or in part due to causes for which the Guest is liable (except in the case when the Hotel has requested the payment of the deposit during the specified period as prescribed in Paragraph 2 of Article 3 and the Guest has cancelled before the payment), the Guest shall pay cancellation charges as listed in the Attached Table No.2. However, in the case when a special contract as prescribed in Paragraph 1 of Article 4 has been concluded, the same shall apply only when the Guest is informed of the obligation of the payment of the cancellation charges in case of cancellation by the Guest.

3 In the case when the Guest does not appear by 8:00 p.m. of the accommodation date or within 2 hours after the expected time of arrival (that is, if the Hotel is advised of the Guests arrival time and without any advance notice), the Hotel may regard the Accommodation Contract as being cancelled by the Guest.

### **【Right to Cancel Accommodation Contracts by the Hotel】**

**Article 7** 1 The Hotel may cancel the Accommodation Contract under any of the following cases:

(1)When the Guest is deemed liable to conduct and/or have conducted himself in a manner that will contravene the laws or act against the public order and good morals in regard to his accommodation

(2)When the Guest is deemed to be

a. a member or the related person of the gangsters group designated under “Act on Prevention of Unjust Acts by Organized Crime Group Members” (Act No. 77 of 1991) Article 2 item ii and item xi, or antisocial forces

b. detected as corporation or other groups of which business activities are under control of a crime syndicate or organized crime group

c. a corporate company which its director is proven to be a member of an organized crime syndicate

(3)When the Guest is behaving in such a manner as to be an annoyance to other guests

(4)When the Guest can be clearly detected as carrying an infectious disease

(5)When the Guest is in danger of doing violence, intimidation, threat, blackmail and coercive or unreasonable demand

(6)When the Hotel is unable to provide accommodation due to natural calamities and/or other causes of force majeure

(7) When a guest or a situation falls under “Ibaraki Hotel Business law Enforcement Regulation” Article 11

(8)When the Guest does not refrain prohibited actions such as smoking in bed, mischief to the firefighting facilities and other prohibition of the Use regulations stipulated by the Hotel (restricted to particulars deemed necessary in order to avoid the causing of fires)

2 In the Case when the Hotel has cancelled the Accommodation Contract in accordance with the preceding Paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the Guest for any of the services in the future during the contractual period which he has not received.

#### **【Registration of Accomodation】**

**Article 8** 1 The Guest will be required the following particulars at the front desk of our Hotel:

- (1)Name, age, sex, address and occupation of the Guest
- (2)Nationality, passport number, place entered and date entered, in the case of a foreign guest
- (3)Scheduled adate and time of departure
- (4)Other particulars considered necessary by our Hotel

2 In the case that the Guest intends to pay the charges described in Article 12 by using such means in place of currency as traveler's checks, accomodation coupons, credit card, etc., he /she will be required to show them at the time of registration described in the preceding Paragraph.

#### **【Time Allowed for Use of the Guest Room】**

**Article 9** 1 The time allowed for the Guest to use the guest room of our Hotel shall be from 4 p.m. till 10 a.m. of the following morning, except when the Guest stays for more than one night in succession, in which case the Guest may use the guest room all day expect the day of arrival and the day of departure.

2 The Hotel may, notwithstanding the provisions prescribed in the preceding Paragraph, permit the Guest to occupy the room beyond the time prescribed in the same Paragraph. In the case, extra charges shall be paid as follows:

- (1) Up to 3hours: 30% of the equivalent in the sum to the room charge.
- (2) Up to 6hours: 50% of the equivalent in the sum to the room charge.
- (3) More than 6hours: 100% of the equivalent in the sum to the room charge.

#### **【Observance of Use Regulations】**

**Article 10** 1 The Guest shall observe the Use Regulations established by the Hotel which are posted within the premises of the Hotel.

#### **【Business Hours】**

**Article 11** 1 The business hours of the main facilities, etc. of the Hotel are as follows and those of other facilities, etc. shall be notified in detail by brochures as provided, notices display in each place, service directories in guest rooms and others.

- (1) Front Desk service 24 hours
- (2) Service hours (of facilities) for dining drinking etc:
  - ① Breakfast 7:00 ~ 9:30
  - ② Lunch 11:30 ~ 14:00
  - ③ Dinner 17:00 ~ 22:00
  - ④ Bar 17:00 ~ 22:00
  - ⑤ Tea Lounge 10:00 ~ 17:00

2 The business hours specified in the preceding Paragraph are subject to temporary changes due to unavoidable causes of the Hotel. In such a case, the Guest shall be informed by appropriate means.

#### **【Payment of Accommodation Charges】**

**Article 12** 1 The breakdown and method of calculation of the Accommodation Charges, etc. that the Guest shall pay is as listed in the Attached Table No.1.

2 Accommodation Charges,etc. as stated in the preceding Paragraph shall be paid with Japanese currency or by any means other than Japanese currency such as coupons or credit cards recognized by the Hotel at the front desk at the time of the arrival of the Guest or upon request by the Hotel.

3 Accommodation Charges shall be paid even if the Guest voluntarily does not utilize the accomodation facilities provided for him/her by the Hotel and are not at his/her disposal.

#### **【Liabilities of the Hotel】**

**Article 13** 1 The Hotel's responsibility about stay is started when the entry of the Guest is done, and it is finished when the Guest out from the guest room for check-out.

2 The Hotel shall compensate the Guest for the damage if the Hotel has caused such damage to the Guest in the fulfillment or the nonfulfillment of the accomodation Contract and/or related agreements. However, the same shall not apply in case when such damage has been due to reasons for which the Hotel is not liable.

3 The Hotel is covered by the Hotel Liability Insurance in order to deal with unexpected fire and/or other disasters.

4 The Hotel does not bear the liability for the trouble which the Guest lose the its room key.

#### **【When the Reserved Room is not available】**

**Article 14** 1 The Hotel shall, when unable to provide contracted rooms, arrange accomodation of the same standard elsewhere for the Guest in so for as practicable with the consent of the Guest.

2 When arrangement of other accomodation cannot be made notwithstanding the provisions of the preceding Paragraph, the Hotel shall pay the Guest a compensation fee equivalent to the cancellation and the compensation fee shall be applied to on charges the reparations, However, when the Hotel cannot provide accomodation due to causes for which the Hotel is not liable, the Hotel shall not compensate the Guest.

#### **【Handling of Deposited Articles】**

**Article 15** 1 For the damage of baggage which are deposited at the front desk and are induced by our negligence, the Hotel shall compensatethe Guest up to the maximum of 150,000 yen.

2 For the damage of valuables which are NOT deposited at the front desk and have not been reported in advance by the Guest, the Hotel shall compensate the Guest up to the maximum of 50,000yen.

#### **【Custody of Baggage and/or Belongings of the Guest】**

**Article 16** 1 When the baggage of the Guest is brought into the Hotel before his arrival, the Hotel shall be liable to keep in only in the case when a request to keep such baggage has been accepted by the Hotel. The baggage shall be handed over to the Guest at the front desk at the time of his check-in.

2 When the baggage or belongings of the Guest is found left after his check-out, and the ownership of the article is confirmed, the Hotel shall inform the owner of the article left and ask for further instructions. When no instruction is given to Hotel by the owner or when the ownership is not confirmed, the Hotel shall keep the article for 7 days including the day it is found, and upon the expiration of the period, the Hotel shall turn it over to the nearest police station.

3 The Hotel's liability in regard to the castody of the Guest's baggage and belongings in the case of the preceding two Paragraphs shall be assumed in accordance with the provisions of Paragraph 1 of the preceding Article in the case of Paragraph 1, and with the provisions of Paragraph 2 of the preceding Article in the case of Paragraph 2.

#### **【Liability in regard to Parking】**

**Article 17** 1 The Hotel shall not be liable for the custody of the vehicle of the Guest when the Guest utilizes the parking lot within the premises of the Hotel, as it shall be regarded that the hotel simply offers the space for parking, whether the key of the vehicle has been deposited to the Hotel or not However, the Hotel shall compensate the Guest for the damages caused through intention or negligence on the part of the Hotel in regard to the management of the parking lot.

**【Liability of the Guest】**

**Article 18** 1 The Guest shall compensate the Hotel for the damage caused through intention or negligence on the part of the Guest.

2 Please be aware that Guests are liable for any use of computer communication service from within the Hotel can not be held liable for any possible damage that may be caused by a systems failure or any other reasons while the computer communication services are being used. In addition, the Guest may be required to compensate the Hotel and third parties for any possible damage caused by act that we judge to be an inappropriate use of our computer communication systems.

**【Governing Language】**

**Article 19** 1 These terms are provided in both Japanese and English.

In case of a discrepancy between the Japanese and English, the Japanese version will take precedence.

**【Jurisdiction and Applicable Laws】**

**Article 20** 1 Litigation arising from the Terms & Conditions for Accommodation contract will be resolved in the courts in accordance with Japanese law.

**Attached Table No1** Calculation method for accommodation Charges

		Contents
Total	Accommodation	Basic Accommodation Charge
	Extra Charge	Meal & Drink and other Expenses
	Taxes	Consumption tax

Those charges are subject to revisions of the Tax Law concerned.

**Attached Table No2** Cancellation Charge Hotel (Ref.Paragraph 2 Article 6)

Date when Cancellation of Contract is Notified	Contracted Number of Guests		
	1 to 14	15 to 99	100 and more
No show	100%	100%	100%
Accommodation	80%	80%	100%
1 Day Accommodation	20%	20%	80%
9 Day Accommodation		10%	20%
20 Day Accommodation			10%